

令和8年度 高山市立東山中学校 学校経営構想

R7成果と課題

- ◎素直でひたむきな姿が伝統・校風
- 生徒会を中心に主体的に活動する意識
- 地域に貢献したいという意識が向上
- ▲不登校傾向等、支援を要する生徒(R7.8月末現在)(30日以上欠席R5:25→R6:22→R7:4)
- ▲従順、自ら考えを伝える力が弱い
- ▲些細なことで休む等レジリエンスが低い
- R7学校評価(生徒)「よく当てはまる・当てはまる」
- 学校が楽しい(R6:89%→R7:85%)
- 生徒会活動(98%)、行事(96%)に主体的に取り組めた。
- 一人一人のよさを認め大切にしている(95%)
- ▲将来の夢・目標をもっている(72%)
- ▲教科によって「定着」や「楽しさ」に差がある

学校の教育目標

**豊かな人間性
たくましい実践力**
◇きびしく ◇あたたかく ◇ねばり強く

「夢・目標」を育む学校

なりたい自分の実現

～『根を養う』指導を通して～

高山市小・中学校教育の方針と重点

- ☆郷土高山に根ざした心に残る教育を創造する
- ◇未来社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成

○持続可能な社会の創り手の育成

主体的・対話的で深い学び～対話から議論へ～
一人ひとりの「あこがれ」「やりがい」「できること」を踏まえ
自分らしく一歩踏み出しのり越え
挑戦し続ける子

○ウェルビーイングの向上

居場所がある、違いを認め合える

学びづくり 考えを表現できる生徒の育成

○主体的に表現する授業づくり

- ・自分の考えがもてる単元・課題設定
- ・自分の考えを深める対話・議論の場の設定
- ・自分の高まりを実感できる場の設定

○生徒が主体となって取り組む授業改善

- ・東考祭～生徒が運営する授業参観～
- ・授業交流
- ・教科係

○基礎学力の向上

- ・目標に合わせた家庭学習の支援
- ・単元テスト
- ・寺子屋
- ・みがきタイム

育てたい資質・能力

主体的に「考え、伝え、行動する」

生活づくり 「自立」「自律」できる生徒の育成

○個として尊重され、自分らしく生活できる居場所づくり

- ・レジリエンス(耐性)を育む指導、自己肯定感の醸成
- ・ぎふ命の教育の推進
(自分が語れる、SOSの出し方、SSTの推進、相手も大切にしたい関わり)
- ・多様性と個性の理解

○自分達の生活を自分達で見直し、創り出す生徒の育成

- ・掃除
- ・衛生的な給食配膳の徹底
- ・熱中症、感染症等の予防
- ・生活リズムの調整
- ・ルールの見直し
- ・情報モラル

○保護者と連携

- ・食事、睡眠、スマホ活用
- ・個別の適度抵抗
- ・なりたい自分のプレゼン

仲間づくり なりたい自分を実現する生徒の育成

○将来への夢に繋げるキャリア教育

- ・生徒の必然性がある東魂祭&東萌祭
- ・送翔会～3年生が自分を語る～
- ・高山研修
- ・職場体験
- ・学習旅行

○集団を育てながら個を見つめさせる指導

- ・「なりたい自分」のPDCA
- ・Good jobカード(よさみつけ)の推進

○「学級目標」を核にした学級経営

- ・一人ひとりが楽しいと感じる日常生活や行事
- ・生徒に軸足を置いた創造的な活動

○「やりたい」を大切にした生徒会活動

- ・執行部、代議員との連携
- ・生徒が運営する創立50周年記念

学校教育の基盤

誰ひとりとして寂しい思いをしない学校「元気に登校笑顔で下校」

東山中学校のミッション

地域と共にある学校「郷土の未来を語れる生徒の育成」

専門家や大人の背中から学び持続可能な社会や地域づくりに貢献できる人材を育む 6まちづくり協議会との連携